

サウジアラビアに人材育成およびメンテナンス拠点を設立

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村公大）のサウジアラビアにおける現地法人山九サウジアラビアは、2024 年 12 月にサウジアラビアのジュベールにある工業団地内に人材育成機能を備えたプラントメンテナンス拠点「Sankyu Saudi Arabia Maintenance and Human Resource Development Center（山九サウジアラビア メンテナンス&ヒューマンリソース・デベロップメントセンター）」を設立します。

同センターは研修施設を備える事務所棟と、技能習得や設備のメンテナンス・製作に対応できる作業場を完備したワークショップ棟×4 棟の計 5 棟の構成です。人材育成ではサウジアラビア人以外の人材も対象として、基礎教育、技術・技能教育、安全教育など幅広く実践的な教育を実施します。将来的には、中東地域において 2000 名規模の施工体制を目指し、大型プロジェクトにも対応できる事業基盤を構築してまいります。

ジュベール地域は多くの石油・石化プラントが集積する、今後もメンテナンスニーズの拡大が期待される地域です。ワークショップでは、回転機や静機械、バルブのメンテナンスの他、配管製作、製缶などに対応可能で、立地のメリットを活かしてメンテナンスニーズを取り込んでいく計画です。

山九グループは、「中期経営計画 2026」の中で海外事業の拡大を掲げており、本施設は戦略上の重要な拠点となります。昨年マレーシアに開設した、東南アジアの人材育成拠点である「山九テクニカルアカデミー」とも人材の流動化を図っていきます。グローバルな人材戦略を遂行し、海外事業を拡大してまいります。



完成イメージ

施設概要

【名称】

Sankyu Saudi Arabia Maintenance and Human Resource Development Center

【開設時期】

2024 年 12 月（予定）

【設備・施設】

敷地面積:22,095 m²

事務所棟:3 階建 RC 造

（延床面積 5,540 m²）

ワークショップ棟:鉄骨造×4 棟

（延床面積 5,457 m²）

※うち 1 棟は兼トレーニング棟